

昭 和 の 森

事 業 報 告 書

(令和3年度)

令和4年4月30日

指定管理者
株式会社 塚原緑地研究所

目 次

1. 管理業務の実施状況	
(1) 建築物維持管理業務	1
(2) 建築設備維持管理業務	2
(3) 什器・備品維持管理業務	2
(4) 園地維持管理業務	3
(5) 外構施設維持管理業務	5
(6) 清掃業務	5
(7) 環境衛生管理業務	5
(8) 保安警備業務	6
(9) 光熱水費等の支払い代行業務	6
(10) 各種修繕の実施状況	6
2. 管理施設の利用状況	
(1) 利用者数、利用日数、稼働率	7
(2) 有料施設供用日数	7
(3) 有料施設利用状況	7
(4) 利用制限実施状況	8
(5) 不利益処分状況	8
(6) 事故報告	8
(7) 要望・苦情等の対応状況	9
(8) その他	9
3. 利用料金その他の収入の状況	
(1) 利用料金収入	10
(2) 自主事業収入	10
4. 受託事業に関する事項	
(1) 実施した事業	11
5. 自主事業に関する事項	
(1) 花のイベント	12
(2) 体験教室等	12
(3) 販売・飲食・貸出	12
(4) 自転車ツーリズム	13
(5) 魅力を向上する事業	13
6. モニタリングに関する事項	
(1) 利用者アンケート	14
(2) 自己評価	17
資料編	
1 施設利用状況	20
2 維持管理の実施状況	21
3 受託事業の実施状況	27
4 新型コロナウイルス感染防止の対応	29
5 鳥獣被害の状況	30
6 自主事業の実施状況	31
7 利用者アンケート	34

1. 管理業務の実施状況

(1) 建築物維持管理業務

項目	内容	基準数	計画	実施	増減	摘 要
			①	②	②-①	
日常点検	※毎日、供用期間は毎日行います。(以下、同様です。)					
管理事務所	外壁、建具(内部、外部)、天井、床、トイレ、給湯室等	毎日	365	365	0	異常なし
管理班詰め所	外壁、建具(内部、外部)、天井、床、トイレ、階段等	毎日	365	365	0	異常なし
第1サイクリングセンター	外壁、建具(内部、外部)、天井、床等	毎日	365	365	0	異常なし
第2サイクリングセンター	外壁、建具(内部、外部)、天井、床等	毎日	365	365	0	異常なし
便所(24か所)	外壁、建具(内部、外部)、天井、床等	毎日	365	365	0	異常なし
東屋(12か所)	外壁、建具(内部、外部)、天井、床等	毎日	365	365	0	異常なし
定期点検						
管理事務所	天井・外壁、屋根(劣化、雨漏り)、床、トイレ、給湯室等	隔月(奇数月)	6	6	0	異常なし
管理班詰め所	天井・外壁、屋根(劣化、雨漏り)、床、トイレ、給湯室等	隔月(奇数月)	6	6	0	異常なし
第1サイクリングセンター	外壁、屋根(劣化、雨漏り)、天井、床等	隔月(奇数月)	6	6	0	異常なし
第2サイクリングセンター	外壁、屋根(劣化、雨漏り)、天井、床等	隔月(奇数月)	6	6	0	異常あり
便所(24か所)	外壁、屋根(劣化、雨漏り)、天井、床等	隔月(奇数月)	6	6	0	異常なし
東屋(12か所)	外壁、屋根、天井、床、手すり等	隔月(奇数月)	6	6	0	異常なし
特記事項						
劣化診断	第2サイクルセンターの雨漏り、便所の外壁の劣化、東屋の屋根の劣化等が一部の建物で確認された。					
修繕	指定管理業務開始前から劣化のため、市が順次修繕を実施しているが、一部未実施の箇所がある。					

(2) 建築設備維持管理業務

項目	内容	基準数 (単位:年)	計画	実施	増減	摘 要
			①	②	②-①	
日常点検 (運転監視)	電気設備	毎日	365	365	0	異常なし
	冷暖房関連機器	毎日	365	365	0	異常あり
	給排水衛生設備	毎日	365	365	0	異常なし
	浄化槽	毎日	365	365	0	異常あり
	防災設備(消火器)	毎日	365	365	0	異常なし
定期点検・清掃	受水槽(点検)	2回	2	2	0	異常なし
	受水槽(清掃)	1回	1	1	0	異常なし
	単独・小型浄化槽(点検)	4回	4	4	0	異常なし
	合併処理浄化槽(点検)	12回	12	12	0	異常なし
	浄化槽(清掃)	1回	1	1	0	異常なし
	電気工作物(年次点検)	1回	1	1	0	異常なし
	電気工作物(隔月点検)	6回	6	6	0	異常なし
	防災設備(消火器)	2回	2	2	0	異常なし

※冒険広場前便所は、利用集中時に浄化槽からの悪臭発生が頻繁に起こっている。

※冒険広場前便所・受水槽のFMバルブ・圧送ポンプの修繕を2月に市が実施した。

(3) 什器・備品維持管理業務

項目	内容	基準数	計画	実施	増減	摘 要
			①	②	②-①	
日常点検	貸自転車(貸出時)	毎日	359	314	-45	増減は、雨天等により貸出を休止したため
定期点検	自転車安全点検(全車両)	4回	4	4	0	

(4) 園地維持管理業務

ア. 植栽の維持管理

項目	内 容	基準数 (単位:年)	計画	実施	増減	摘 要
			①	②	②-①	
除草	園地除草1	3回	3	8	5	
	園地除草2	2回	2	7	5	
	植栽樹除草	2回	2	2	0	
草刈り	草刈り(肩掛け式)-1	2回	2	9	7	
	草刈り(肩掛け式)-2	2回	2	2	0	
	草刈り(肩掛け式)-3	1回	1	1	0	
	草刈り(ロータリー式)	2回	2	2	0	
芝刈等	芝刈(肩掛け式)園路際	6回	6	6	0	
	芝刈(ロータリー式)広場等	6回	6	9	3	
	芝刈(5連リールモア)	6回	6	9	3	
	芝生地施肥	2回	2	2	0	
	目土掛け	1回	1	1	0	
刈込	寄せ植え刈込(機械刈)	1回	1	5	4	
菖蒲田	菖蒲田地揃え	1回	1	1	0	
	菖蒲田植え替え	1回	1	1	0	
	菖蒲田除草(菖蒲田脇等)	4回	4	4	0	
	菖蒲田施肥A	2回	2	2	0	
	菖蒲田施肥B	1回	1	1	0	
	花殻除去	1回	1	1	0	
砂場	砂場ふるいかけ	2回	2	2	0	
園地管理で発生した植物系ゴミ搬出		20t	20.0	20.3	0.3	

イ. 池、水流等の維持管理

項目	内容	基準数	計	
下タ田池	巡視、ゴミ拾い、白鳥の餌やり等	適宜	240	
池周辺水路	巡視、ゴミ拾い等	適宜	240	

ウ. 自然生態系の保全への配慮

- ・公園内の維持管理業務は、自然生態系に十分に配慮して実施した。

エ. ボランティア団体との協働による維持管理

団体名	内 容
花うさぎの会	延べ49回、花壇管理の活動を行った。 企業ボランティア4名の参加があった。 活動に必要な資機材の購入、資材の運搬等を支援した。
ビオトープの会	延べ23回、田んぼ作りの活動を行った。 活動に必要な資機材の購入、資材の運搬等を支援した。
梅ボランティア	延べ7回、梅林の手入れ、梅の開花・生育調査の活動を行った。 活動に必要な資機材の購入、資材の運搬等を支援した。

オ. 鳥獣被害の対策

- ・イノシシによる掘り起しが多目的広場、お花見広場、竹林、梅林、市町村の森等で多発している。
- ・園内の目撃情報は4月に延べ35回の出没を確認したが、4/17,18に忌避剤を設置した結果4/20以降、日中の出没は確認されなかった。
- ・12/13に忌避剤を設置した結果、日中の出没はないが、掘り返し被害は発生している。
- ・人的被害はまだないが、捕獲・立入制限等をすべきとの要望が寄せられている。
- ・注意喚起看板の掲示及び園内放送(3回/日)を実施している。
- ・罠による捕獲、山刈りの実施等の効果的な駆除対策の検討・実施が求められている。

カ. 遊具施設等の維持管理

項目	内 容	基準数	計画	実施	増減	摘 要
			①	②	②-①	
日常点検	大型ローラー滑り台	毎日	365	365	0	
	ロープタワー、アスレチック、幼児用遊具等	適時	365	365	0	
定期点検	大型ローラー滑り台、ロープタワー、アスレチック	3回	3	3	0	4月、7月、12月に実施
専門業者点検	大型ローラー滑り台、ロープタワー、アスレチック	1回	1	1	0	2月1日に実施

(5) 外構施設維持管理業務

項目	内 容	基準数	計画	実施	増減	摘 要
			①	②	②-①	
日常点検・清掃	門扉、ベンチ類、照明、側溝、階段、マンホール等	毎日	365	365	0	
定期点検	門扉、ベンチ類、照明、側溝、園路、階段、縁石、マンホール等	隔月 (奇数月)	6	6	0	

- ・令和2年度以前からの損傷個所は千葉市による修繕の予定あり
- ・園内修繕箇所については緑公園緑地事務所において、計画的に実施を進めている。

(6) 清掃業務

項目	内容	基準数	計画	実施	増減	摘 要
			①	②	②-①	
園内	清掃1(広場等)	24回/年	24	24	0	
	清掃2(主に園路)	21回/年	21	21	0	
便所	清掃1(利用頻度高)	88回/年	88	91	3	
	清掃2(利用頻度低)	53回/年	53	53	0	
屑籠	清掃	86回/年	86	86	0	
水路	清掃	1回/年	1	1	0	

(7) 環境衛生管理業務

項目	区分	搬出量(t)	摘 要
廃棄物	可燃物搬出	24.1	
	不燃物搬出(カン・ビン)	0.0	
	ペットボトル	1.9	

※受水槽、浄化槽点検等は(2)建築設備維持管理 参照

(8) 保安警備業務

項目	内容	基準数	計画	実施	増減	摘 要
			①	②	②-①	
保安警備	定位置業務	毎日	365	365	0	
	巡回業務	毎日	365	365	0	
	機械警備	毎日	365	365	0	

(9) 光水熱費等の支払い代行業務

項 目	内容	金額(円)	備考
光水熱費等	電気	1,757,692	
	ガス	61,644	
	水道・下水道	6,821,797	

(10) 各種修繕の実施状況

修繕の内容	累 計	備考
作業車両ガラス修繕、便所扉錠修繕、バイク修繕、ブローワー修繕他	209,283	

2. 管理施設の利用状況

(1) 利用者数・利用日数・稼働率

項 目	計画	実施	増減	備考
	①	②	②-①	
利用者数	404,000	501,445	97,445	
利用日数	365	365	0	
稼働率	100%		100%	

※来園者数＝駐車場利用台数×係数(普通車5人、大型車50人)で算出

ただし、4,5月の緊急事態宣言中は、利用者のカウント調査により算出

(2) 有料施設供用日数

項 目	供用時間	計画	実施	増減	備考
		①	②	②-①	
第1駐車場	8:30～17:30	365	365	0	
第2駐車場		365	365	0	
第3駐車場		365	365	0	
第1サイクル	9:00～17:00	0	5	5	
第2サイクル		359	314	-45	

※年始の供用時間 1/1＝5:00～17:00、1/2、3＝9:00～17:00

※休止 第1サイクルは、感染症対策等のためGWのみ営業

第2サイクルは、雨天35日、年末年始6日の休止

(3) 有料施設の利用状況

ア. 駐車場

項 目	利用可能台数	利用台数	稼働率
第1駐車場 (普323台、大23台)	126,290	36,107	28.6%
第2駐車場(普420台)	153,300	44,885	29.3%
第3駐車場(普81台)	29,565	16,894	57.1%
計	309,155	97,886	31.7%

イ. 貸自転車

項 目		利用可能台数	利用台数	稼働率
第1サイクル ルセンター 130台	大人	0	436	感染症対策実施のため GWのみ営業
	小・中学生		217	
	補助椅子	0	65	
第2サイクル ルセンター 140台	大人	43,960	12,993	52.8%
	小・中学生		6,941	
	補助椅子		3,269	

(4) 利用制限実施状況

日	区分	内 容	対応
なし			

(5) 不利益処分状況

該当なし

(6) 事故報告

件数	区 分	内 容	対 応
計9件	事故	負傷9件	管理瑕疵による事故が1件あった

(7) 要望・苦情等の対応状況

内 容	件数	対 応
ルール・マナー	3	利用者への指導・注意、夜間の見回り等を行った
施設利用管理	5	利用禁止措置、施設の改善等を実施した
イノシシ出現	4	園内放送、注意板設置、忌避剤設置、安全確保等を行った
植物管理	2	梅の実の有効利用について市と協議した
職員の態度	1	当該職員に厳重注意し、親切・丁寧に努めるよう指導した
計	15	

(8) その他

ア 広報業務

・公式ホームページの新規作成、Instagramの利用により、重要事項の告知、開花・イベント等の情報発信に努めた。

・市政だよりを受託事業及び自主事業のイベント記事を掲載した。

イ 利用調整業務

・12/14～2/20まで太陽の広場西側の一部に「ランニング等禁止区域」を設けた。

ウ 新型コロナウイルス感染防止対策

・感染防止注意喚起の放送、貸自転車・売店のアルコール消毒、注意喚起の看板設置、ソーシャルディスタンスのバナー設置を行った。

・トイレ清掃時にエタノール消毒を実施した。

3. 利用料金、その他の収入の状況

(1) 利用料金収入

ア. 駐車場

項 目	利用料金(円)	減免件数	備考
第1駐車場(普323台 大23台)	8,631,300	1250	
第2駐車場(普420台)	12,097,760	950	
第3駐車場(普81台)	4,853,600	268	
計	25,582,660	2,468	

※千葉県都市公園条例第21条に基づき利用料金の減免を実施した。

イ. 貸し自転車

項 目	利用料金(円)	減免件数	備考
第1サイクルセンター	112,150	0	
第2サイクルセンター	3,406,600	0	
計	3,518,750	0	

(2) 自主事業収入

項 目	利用料金等(円)	備考
催事	29,160	体験教室含む
販売事業	19,105,844	自動販売機売上を含む
飲食事業	237,757	屋台・キッチンカー
貸出事業	0	
最高地点を活かす事業	253,350	観光望遠鏡
移動改善事業	1,507,390	ウッドライナー
計	21,133,501	

4 受託事業に関する事項

(1)実施した事業

受託事業名	回数	参加者	内容等
自然観察会	9回	133人	・実施月：4,5,6,10,11,12,1,2,3月 ・中止月：7～8月（熱中症防止のため） ：9月（緊急事態宣言中のため） ・募 集：予約制の先着順とし、事前に参加者の氏名・連絡先を把握し、感染症対策に努めた。 ・1回当たり人数：15人以下（密接等を避けるため） 1グループ参加者5人×講師3人＝15人
親子田んぼ教室	2回	30人	・開催回数 4月、6月、（9月：中止） ・実施内容 田植え、草取り、生き物観察、9月の稲刈りは緊急事態宣言中のため中止した。 ・脱穀・粃摺はボランティアが行い、参加者に配布した。
鯉のぼり展示			・展示期間 4月12日～5月16日 ・展示場所 太陽の広場の西側 ・展示内容 1列25匹の鯉のぼり ※新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し1列とした
ホタル鑑賞会	2回	2,155人	・開催期間 6月5日～6月6日 ※ウィルス感染拡大防止を考慮し2回の開催とした。 ・観察場所 菖蒲田奥及び竹林周辺 ・今年のホタル鑑賞会はホームページにも掲載したことから、特に、6月5日（土）は、80台収容できる第3駐車場が夕方6時には満車となり、その後も続々と車が来て、臨時駐車場も満車状態となった。また、下夕田池入口で受付した参加者は2日間で1,155人であり、受付しなかった人も1,000人余りいたと思われる。ホタルも菖蒲田奥及び竹林でも沢山見られたことから、大盛況なホタル鑑賞会となった。
カタクリ鑑賞会	2回	180人	・開催日時 3月27～28日11～14時（※） ※3回の予定だったが雨天のため1回中止した。 ・観察路の畦に人工芝を敷き、歩きやすく好評を得た。 ・現地に掲示板を設置し、パンフレットを配布した。 ・コロナ感染に留意しながら、カタクリガイドを行った。
年度合計	15回	2,498人	

5 自主事業に関する事項

(1) 花のイベント

項 目	開催時期	内容等	備考
①桜まつり	令和4年3月下旬	屋台・売店の出店 桜ガイドの実施	3/26, 27の2回実施 鑑賞会:26日=1人 27日=3人
②ツツジまつり	未実施	新型コロナウイルス感染症の 感染状況の推移に注視して計 画を検討する。	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため
③菖蒲まつり	未実施	令和元年の台風被害、最近の イノシシ被害により、開花状況 が極めて悪い状況。	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため
④紅葉まつり	未実施	新型コロナウイルス感染症の 感染状況の推移に注視して計 画を検討する。	新型コロナウイルス感染 拡大防止のため
⑤梅まつり	令和3年2月下旬	屋台の出店 梅鑑賞会の実施	2/20, 27の2回実施 鑑賞会:20日=15人 28日=15人
⑥カタクリまつり	令和4年3月下旬	カタクリ鑑賞会(受託事業)	3/27～28の2回実施 延べ180人、開花遅れの ため参加者が少なかった

(2) 体験教室等

項 目	開催時期	内容等	備考
①シャボン玉パーティー	令和3年4月～ 令和4年3月	シャボン玉パフォーマンス シャボン玉体験 シャボン玉グッズ販売	・毎月実施した ・実施回数延べ50回
②親子の自然体験教室	9月下旬 12月上旬	1. どんぐり拾いイベント 2. バードコール作り	1. 9/25 参加者150人 2. 12/11参加者 9組

(3) 販売・飲食・貸出

項 目	内 容	実施状況	備考
①販売	売店・自動販売機	感染症対策に配慮して、売店 の業務を実施した。	緊急事態宣言及び蔓延 防止措置期間中等の酒 類販売を中止した
②飲食	屋台,キッチンカー で飲食サービス	延べ111店の出店があった。	第2売店、市町村の森、 梅林周辺
③貸出	アウトドアスポーツ の用具貸出	新型コロナ感染拡大防止のた め未実施となった	

(4) 自転車ツーリズム

項 目	内 容	実施状況	備考
自転車ツーリズム	自転車ツーリズムの拠点作り	5/23 約50キロのコース。 参加者14人、引率者3人 11/21 約50キロのコース。 参加者10人、引率者3人	若葉区・緑区の里山と昭和の森を結ぶコースを設定した

(5) 魅力を向上する事業

項 目	開催時期	実施状況等	備考
①最高点を生かす事業	通年	・展望台に観光望遠鏡を設置 延べ2,533人が利用 ・熱気球体験は、新型コロナ感染拡大防止のため未実施となった	・6/11に望遠鏡を設置
②園内移動の改善事業	通年	SL型の遊覧自動車ウッドライナーを土日祝に運行。 延べ利用者4,455人。	7月から運行開始 1～3月は車両故障のため運行休止
③飲食・買物事業	春、秋	11/14森のマルシェを開催 30店の出店があり、約5千人の参加者で大盛況となった	ファームサポート千葉との共催事業として実施
④アウトドア事業	通年	新型コロナ感染拡大防止のため未実施となった	
⑤その他	通年	新型コロナ感染拡大防止のため未実施となった	

6 モニタリングに関する事項

(1)利用者アンケート

ア 調査目的

・来園者の住所地・アクセス・来園目的等を把握し、今後の集客やイベント活動、広報プロモーションの範囲・方法等の参考とする。

・来園の満足度、従業員の対応、清掃の状態、施設の管理、利用者の意見や要望を把握し、提供サービスの改善や向上など施設運営に反映させる。

イ 実施方法

- ・来園者への対面方式で行った。
- ・アンケート回答者にノベルティ(特製ティッシュ)を配布し協力を要請した。

ウ 実施期間 令和3年4月～令和4年3月

エ 回収枚数 461枚(未記入・重複回答あり)

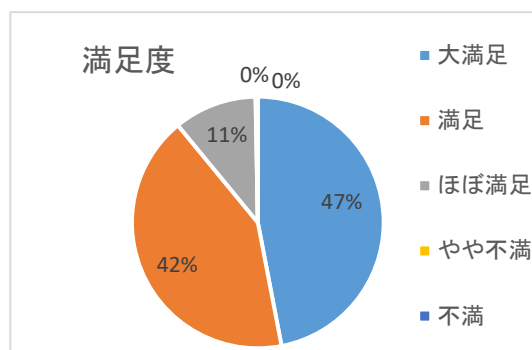
オ アンケート結果(要旨) 詳細は資料編35ページを参照。

(令和3年4～12月)

① 満足度

満足度	大満足	満足	ほぼ満足	やや不満	不満	計
人数	163	146	37	1	0	347

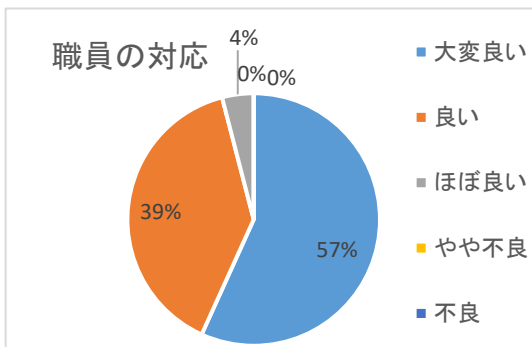
大満足が47%で最も多く、次いで満足42%の順となっており、満足度は99.7%となっている。



② 職員の対応

対応	大変良い	良い	ほぼ良い	やや不良	不良	計
人数	197	136	14	0	0	347

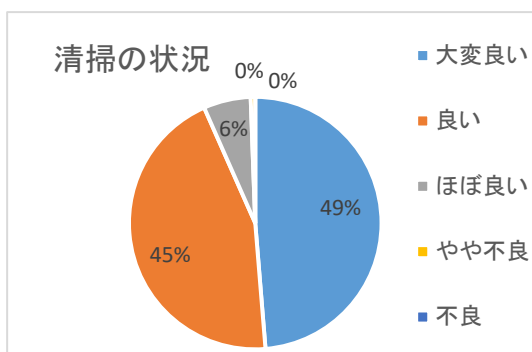
職員の対応は、大変良いが57%で最も多く、次いで良いが39%となっている。



③ 清掃の状況

管理	大変良い	良い	ほぼ良い	やや不良	不良	計
人数	169	155	21	2	0	347

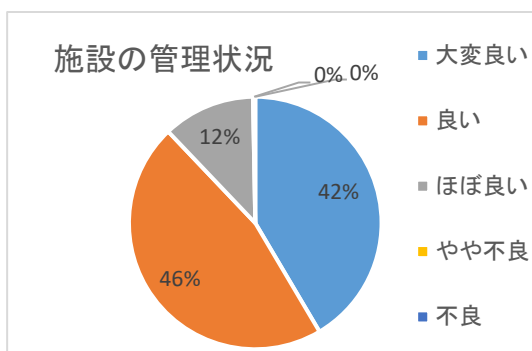
清掃の状況は、大変良いが49%で最も多く、次いで良いが45%、ほぼ良い6%の順となっている。



④ 施設の管理状況

清掃	大変良い	良い	ほぼ良い	やや不良	不良	計
人数	144	161	41	1	0	347

施設の管理状況は、良いが46%で最も多く、次いで大変良い42%、ほぼ良い12%の順となっている。

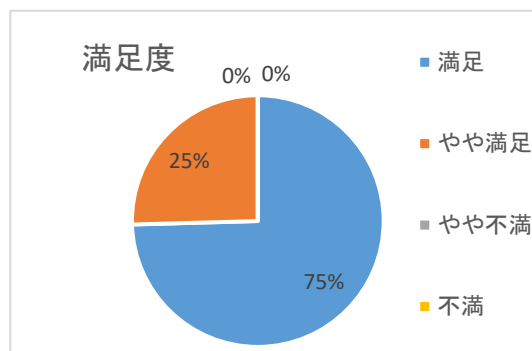


(令和4年1～3月)

① 満足度(自然環境:花、植物、生き物等)

満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	計
人数	85	29	0	0	114

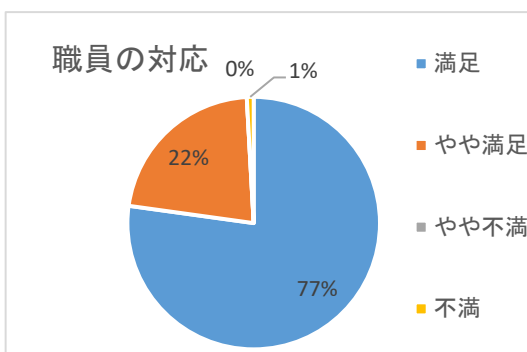
満足が75%で最も多く、次いでやや満足25%の順となっており、満足度は100%となっている。



② 満足度:管理運営(植物管理、清掃、職員の対応等)

満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	計
人数	88	25	0	1	114

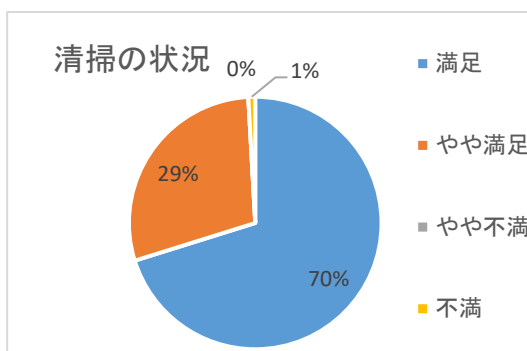
満足が77%で最も多く、次いでやや満足が22%の順となっており、満足度は99%となっている。



③ 満足度:サービス(駐車場、売店、乗り物、イベント等)

満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	計
人数	80	33	0	1	114

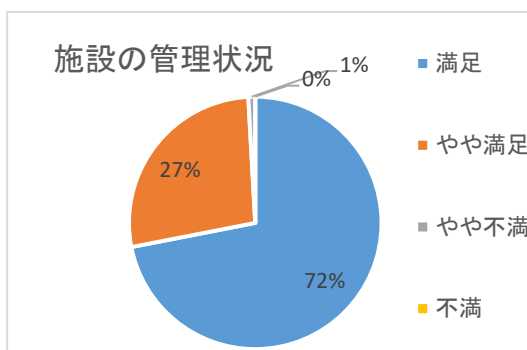
満足が70%で最も多く、次いでやや満足が29%の順となっており、満足度は99%となっている。



④ 満足度:施設の管理状況(安全面など)

満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	計
人数	82	31	1	0	114

満足が72%で最も多く、次いでやや満足が27%の順となっており、満足度は99%となっている。



(2) 自己評価

ア 自己評価の結果

項目	維持管理	施設運営	経営管理	自主事業
評価	B	B	B	C

※評価は次の4段階で行った。

S: 基準を大きく上回る業務執行で著しい成果を上げることができた。

A: 基準に合致した業務執行で計画以上の成果を上げることができた。

B: 基準に合致した業務執行で、おおむね計画どおり実施することができた。

C: 改善を要する問題点等の発生のため、計画どおり実施することができなかった。

・日常点検(毎日)、定期点検(隔月)、法定点検を行い、修繕が必要な物は適切に対処した。

イ 自己評価の総括

(ア) 維持管理業務

①建物維持管理業務

・日常点検(毎日)、定期点検(隔月)、法定点検を行い、異常があった場合は修繕等を行い適切に対処した。

②建築設備維持管理業務

・日常点検、定期点検(保守・清掃)を計画どおりに実施し、異常があった場合は修繕等を行い適切に対処した。

③什器・備品維持管理

・貸自転車^たの日常点検、定期点検を計画どおりに実施し、異常があった場合は修繕等を行い適切に対処した。

④園地維持管理業務

・公園緑地維持管理標準仕様書に基づき計画通りに実施し、植栽の生育状況や雑草の生育状況に応じて基準数以上の作業を実施し美観向上に努めた。

・花壇づくり、田んぼづくりのボランティア団体及び梅ボランティアを募集し協働の維持管理を実施した。

・イノシシ等の鳥獣被害に対し、放送や看板による注意喚起、利用者の安全確保、被害の実態把握、関係機関との連絡調整等により被害の防止に努めた。

・遊具施設は、日常点検、定期点検、専門業者点検を実施し、異常があった場合は修繕等を行い適切に対処した。

⑤外構維持管理業務

・日常点検、定期点検、専門業者点検を実施し、異常があった場合は修繕等を行い適切に対処した。

⑥清掃維持管理業務

・公園緑地維持管理標準仕様書に基づき計画通りに実施し、ゴミや汚れ状況に応じて基準数以上の作業を実施し美観向上に努めた。

⑦環境衛生管理業務

・清掃等で発生した廃棄物は、法令に基づき適正に処理するとともに、ゴミの資源化・減量化に努めた。

⑧保安警備業務

・巡回警備、機械警備を計画通り実施し、施設の安全確保に努めた。

(イ) 施設運営業務

① 管理施設の利用状況

・来園者数は、501,445人で、市目標値406,000人の95,445人増、124%となり目標を大きく達成した。

・駐車場台数は、97,886台で、過去5年平均(H26～30) 65,872台の32,014台増、149%の成果となった。

・貸自転車は、20,587人、過去5年平均27,100人の6,513人減、76%となり、新型コロナの緊急事態宣言や蔓延防止措置、1～3月の低温等の影響と考えられる。

② 利用制限状況

・緊急事態宣言等に伴う有料施設・大型遊具等の利用制限は特になかった。

③ 事故の発生状況

・9件の事故が発生し、管理瑕疵によるもの(飼養白鳥による負傷)が1件あった。事故発生時には消防・警察への出動要請、加害者への賠償請求などの措置を適切に行った。

④ 要望・苦情

・施設利用、施設改善、植物管理、イノシシ出現等の要望・苦情が15件(前年比50件減少)あったが、要望内容を十分に確認し、利用調整、管理方法の見直し、修繕等により的確かつ迅速に対応した。

⑤ その他

・公式ホームページ、インスタグラム、ポスター掲出、園内放送等により、重要事項の告知、開花・イベント等の情報発信に努めた。

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、注意喚起の放送(1日3回)及び看板設置、貸自転車・売店のアルコール消毒、トイレ清掃時のエタノール消毒の実施など適切な対応を行った。

⑥ 利用料金、その他の収入

・駐車場の料金収入は、25,583千円で、計画24,834千円の749千円増、103%の増収となった。新型コロナ感染防止の緊急事態宣言や蔓延防止措置があったものの影響は少なかったと考えられる。

・貸自転車の料金収入は、3,519千円で、計画3,354千円の165千円増、105%の増収となった。新型コロナ感染防止の緊急事態宣言や蔓延防止措置があったものの影響は少なかったと考えられる。

(ウ) 経営管理業務

① 職員の研修

- ・刈払い機の安全講習会に職員を受講させ、安全技術及び意識の向上に努めた。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止についての予防対策を周知徹底した。
- ・作業実施前の朝礼等で、KYによる安全管理のOJTを実施し、安全対策の向上に努めた。

② 報告書の作成

・事業計画書、事業報告書、個別自主事業計画書、事故報告書、要望連絡受付書等の作成及び提出を的確に行った。

③ 関係機関との連絡調整

・公園管理課、緑公園緑地事務所、広報広聴課、生活衛生課、環境保全課、教育委員会、警察署、消防署等の関係機関と積極的に連絡調整し、連携を図った。

④ 千葉市の成果指標の達成度

成果指標	市設定値 A	目標値 B	実績 C	達成度 C/A	達成度 C/B
来園者数	406,000人	402,000人	501,445人	124%	125%
受託事業参加者数	3,200人	3,000人	2,498人	78%	83%

※目標値Bは、指定管理者の提案書による目標値

※受託事業は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言等により、受託事業の休止や実施回数制限及び人数制限を行ったことによる。

(エ) 自主事業

前年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態等による影響で多くの事業の実施を見合わせたが、今年度は、感染状況に留意し感染拡大対策を適切に講じることにより、可能な限り未着手の提案事業の企画、実施に努めた。

①花のイベント

・梅まつり、桜まつり等を実施したほかは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態等による影響でイベントを見合わせた。

②体験教室等

・新型コロナウイルス感染拡大対策に十分考慮し、シャボン玉パーティー、親子自然体験教室を実施し、多くの利用者に好評を得た。

③販売・飲食・貸出

【販売事業】売上は19,105千円で、前年対比4,753千円増、133%の増収となった。前年度は、4、5月に販売を休止した。

【飲食事業】屋台・キッチンカー等の出店により、238千円の収入があった。前年度は未実施。

④自転車ツーリズム

・サイクリングのボランティア組織2団体の協力により、若葉区・緑区と昭和の森を周遊する里山サイクリングを2回実施することができた。

・健常者だけでなく、タンデム車による視覚障害者の参加を可能にした。各回2人の参加。

⑤魅力を向上する事業

【最高地点を活かす事業】展望台に観光望遠鏡を設置し、より眺望を楽しめるサービスに努めた。熱気球市場体験は、計画したものの新型コロナ感染拡大のため実施を見合わせた。

【園内移動の改善事業】SL型遊覧車両を導入し、往復3.6キロのコースを遊覧走行し大好評を得た。

【飲食・買物事業】昭和の森で初めてのマルシェ「千葉のうまいもの市」を開催し、参加者5,000人と大盛況となり利用者からも大好評であった。